

第Ⅰ回富田林市ケアセンターあり方検討委員会 議事録（概要）

1. 開催日時 … 令和3年10月22日（15時00分～16時30分）
2. 開催場所 … 庁議室
3. 参加予定者 … 委員（7名）、事務局（増進型地域福祉課）

≫事務局による進行

1. はじめに

・委員紹介

⇒E委員（1号）欠席で出席者7名。

・会議成立要件の確認

⇒委員会設置要綱第6条の規定（過半数の出席で成立）に基づき、委員数8名中7名の出席があり、会議は成立。

・委員長、F委員の選任

⇒委員会設置要綱第5条の規定（委員の互選により定める）に基づき、意見を求めたが出なかったため、事務局より委員長にA委員、副委員長にF委員を提案し、了承を得る。

委員長・副委員長の決定 ▶委員長…A委員、副委員長…F委員

・会議の公開について

⇒市「会議の公開に関する指針」の3. に定める非公開事由に該当しないとして傍聴を認めることを提案し、委員長の了承を得る。

傍聴人入場…3名

≫委員長による進行

2. 議案

・委員会での検討事項について

委員長

1つ目の議案、「富田林市ケアセンターのあり方検討について」事務局に説明を求める。

事務局

【資料③】を基に、増進型地域福祉課長 植田説明

～検討を始めるにあたって～

§1 ケアセンターの概要

§2 なぜあり方を検討するのか

①関連制度の移り変わり

②持続可能な行財政運営への対応

§3 なにを検討するのか

委員長

ご質問・ご意見があればどうぞ。

F 委員	<p>利用状況について、今年度・昨年度はコロナ禍の影響もあり、貸館収入が減ったのは仕方ないが、これまでそこを増やすための工夫などはどのように行われてきたのか。</p>
事務局	<p>令和 2 年度の指定管理者業務評価シートによると、コロナ禍の影響がどの程度かは不明だが、利用者数の要求水準には達していない状況。老健施設については、入所者数を増やすというよりは、早期に在宅復帰をさせるなかで、回転率を高めていく努力をされている。</p>
委員長	<p>示されているのが直近 3 年間のデータだが、過去 2 年がコロナ禍の特殊な状況なので、平成 29 年や 30 年など、平常時で比べられるデータを次回用意していただきたい。</p>
委員長	<p>市全体の福祉施設のなかで、ケアセンターがどのような役割を担っているのかを確認したい。市全体の福祉機能、貸館機能の全体図・分布を見ればそのあたりが見えてくるのではないかと思う。</p> <p>また、同様の機能を持つ民間施設の分布も見られれば、あり方として公立なのか民間なのかという検討にもつながると思うので、資料を用意していただきたい。</p>
D 委員	<p>温水プール・トレーニングルームについて、民間施設の動向として、コスパがなくなったり、別のトレーニングジムができたりしているなかで、現在どのような状況になっているのかも可能であればサウンディング型市場調査で調査できればいい。</p>
G 委員	<p>長年、富田林に住んでいるがけあばるには一度も行ったことがない。交通の便が悪い地域ということもあり、自分の近隣に住んでいる人も同様だと思う。調査をするということであれば、現在の利用者の居住地域の偏りも確認した方がいい。</p>
委員長	<p>富田林は、簡単に言えば東部と西部に分かれており、鉄道沿線も違う。東西交通が弱いこともあり、施設全体の分布も見ながら、市全体の施設なのか、西部の拠点なのかなどといったところも議論の俎上に載せていければと思う。</p>
委員長	<p>≫委員長による進行</p> <p>・サウンディング型市場調査実施要領について</p>
委員長	<p>2 つ目の議案、「サウンディング型市場調査実施要領について」事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>【資料④】を基に、増進型地域福祉課主幹 仲谷説明</p>

委員長	ご質問・ご意見があればどうぞ。
委員長	この調査の第一の目的は、まずもってニーズがあるのかどうかの確認だと思う。手が挙がらなければその時点で終わってしまう。
委員長	該当する機能を引き受けてくれそうな事業者だけでなく、施設管理を引き受ける事業者も想定される。施設管理を一手に引き受けて、機能面は外注することもあり得るのではないかと考えるが如何か。
事務局	話ができれば喜んで聞きたいが、こちらから案内する先として、どう探しているのかというところはある。
F 委員	これまでの発想にはなく、すぐに思い至る福祉関係・医療関係とは全く違った分野にまで幅を広げて考えた方が良いのではないか。どういった分野の事業者が興味を示すかわからない。
委員長	指定管理者や指定管理者制度に手を伸ばしている事業者に声をかけてみてモいいのではないか。
C 委員	施設を譲渡するとなった際に、他市の同種・同規模施設の売却価格の相場等をベンチマークとして持っておかないと、安く買い叩かれて結果として市が損害を被ることになる。
F 委員	本日の資料は、内容として理解できるが、もう少し付加価値を見せられないかと感じた。どう反映されるのかは分からないが、ケアセンターが地域の中で果たしてきた役割、地域の方が利用し続けている現状といったものを要領に反映しておいた方が良いと思う。
D 委員	ショートステイ、デイケア事業者の顧問をしているが、現状として介護保険だけでは利益が出せなくて医療との連携が必要となっているので、医療関係の方にもお声掛けいただきたい。
委員長	多くの民間の老健は、医療系の法人が運営しているためご検討いただきたい。
事務局	現指定管理者である福祉公社の意見を、この委員会の場で聞くことを提案したい。
委員長	事務局の提案を了承していいか。 ⇒異議なし

委員長	<p>転用可能な施設を収益の挙げられる施設に使いたいという意見があるかもしれないので、現状のまま利用ということではなく自由な意見を求めている。</p>
<p> ≫事務局による進行 3. その他 <u>・今後の策定スケジュール</u> <u>・次回委員会日程</u> 12月にサウンディング調査を行い、翌年2月には結果が報告できるので、第2回委員会はその辺りで開催したい。 <div style="text-align: right;">(以 上)</div> </p>	